

日本産業衛生学会

産業医部会会報

第10号 平成11年7月9日

日本産業衛生学会産業医部会事務局
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
産業医科大学産業医実務研修センター
TEL・FAX 093(603)0356

第9回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会のご案内

実行委員長
(仙台錦町診療所・産業医学センター)
広瀬 俊雄

§ 主題 『多様化する労働者の健康意識と望まれる健康観』

§ 会場 『イズミティ21』(仙台駅から地下鉄で約20分
終点泉中央駅下車3分)

§ 企画内容

1999年10月22日(金)

午後

☆産業医部会幹事会&産業看護部会幹事会
展示室(100坪を2分して)

☆合同幹事会(展示室) 17:00 終了

夜

★(A)ワーク・ショップ

18:00~20:00

3会場(最大70人X2、和室40人)

各20人位を『主参加者』とし他もOKとする。

テーマ

a)女子の夜勤労働の問題点(担当福島キャン山屋佐知子)

座長(明治生命健保 三好裕司、名古屋鉄道 和田春美)

b)中小零細事業所での産業保健活動(担当鶴岡協立病院)

安原鈴子)

座長(愛知医科大産業保健科学 C 山田琢之、

新赤坂クリニック 植田美智子)

c)他の産業保健担当者との連携(担当秋田TDK工藤康嗣)

座長(プリヂェストン久留米 高木勝、東日本旅客鉄道新

潟鉄道健診 C 野口美代子)

☆会場割り当ては、申し込み人数をみて決めます。

☆主参加者、参加者には、事前にご通知いたします。

☆検討内容とおおよその結論、課題については、学会誌にまとめとして掲載します。

★(B)ポスター展示 18:00~21:00 (展示室)

注1) (A)、(B)は、前半は並行して進める。

2) 20:00~21:00は、座長をおいての発表・討議時間に当てる

3) 貼り出しは、17:15から

最大100以上の展示が出来ます。沢山の参加をお願いします。申し込みは事務局で既にお受けしています。A4の講演集に抄録が掲載され、演題は、後に学会誌にも掲載されます。優秀とされた発表には、「奨励賞」を差し上げることになってます。

10月23日(土)午前9時開場

9:30~12:00

★両部会総会&独自企画

☆産業医部会企画

『企業・業種を超えた集団での産業医活動』

A) 報告

* 医師会から 富山県医師会長 宇野義知

* 地域産業保健 C から 寺田勇人 東京都衛生局

* 懇話会から 寺沢哲郎 東海銀行

B) 討論

☆産業看護部会企画

『不況・リストラ下における効果的な産業看護活動について』

(大企業・小企業・産業医等での座談会と討論)

[昼食時間に産業医学振興財団製作ビデオ上映]

13:10~17:00 合同企画

★特別講演 13:10~14:10

『働く人々のメンタルヘルスの課題』

座長

企画運営委員長 佐藤洋 東北大学医学部教授

講師

安田恒人

宮城産業保健推進センター所長(宮城県医師長)